

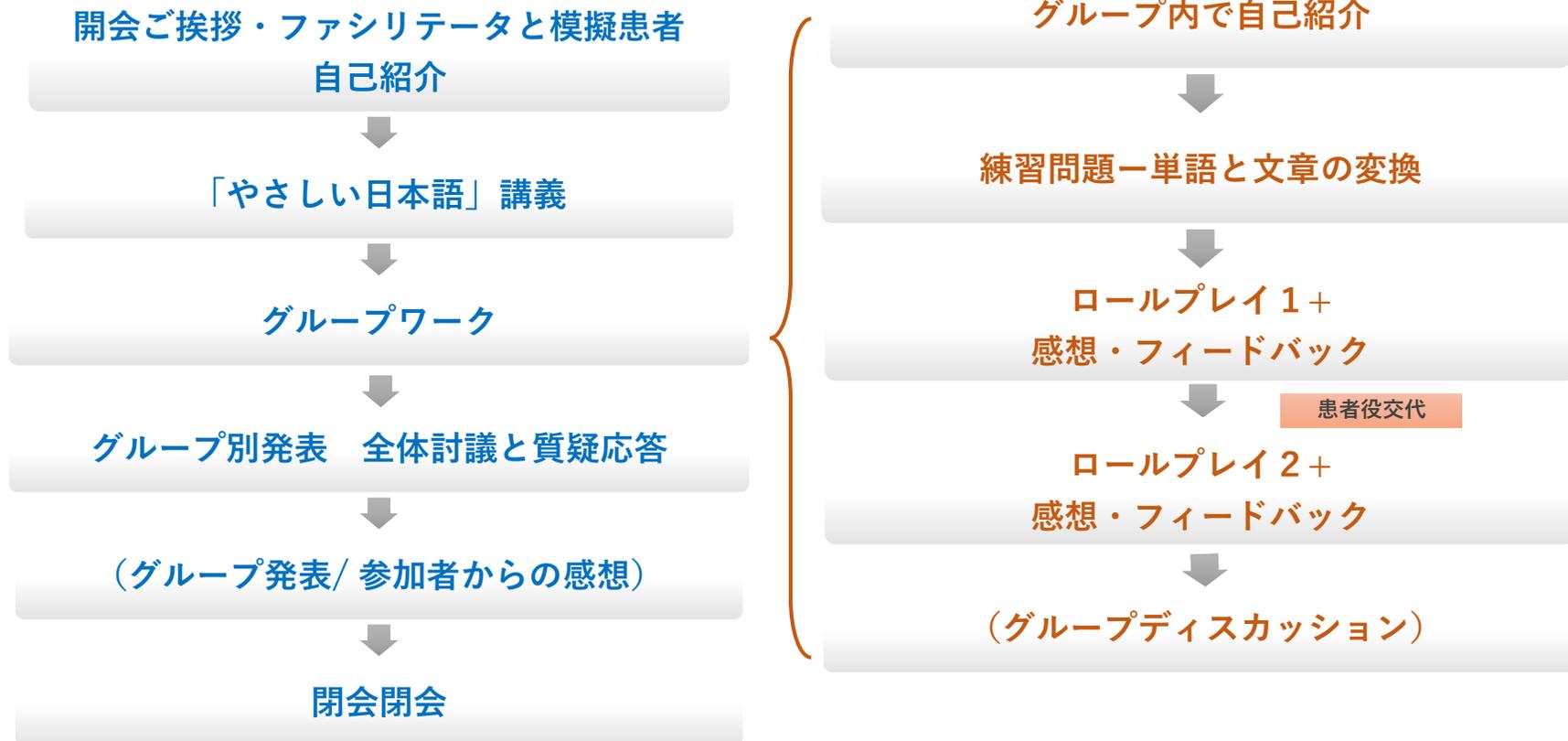
# 研修におけるファシリテーターの役割

---

- ファシリテーターとは、模擬患者さんの助けを借りて、参加者が「やさしい日本語」を話せるようにお手伝いをする人のことです。
- そのため、グループワークで使用する練習問題やシナリオを把握しておく必要があります。
- ファシリテーターが日本と他の国の文化の違い、病気の認識の違いを理解していれば、参加者や模擬患者にとって大きな助けとなるはずです。
- 時間配分

# 研修のワークショップ・プログラム

ファシリテーターは、グループワークを担当します。



# グループワーク

- 研修会では最初の「やさしい日本語」講義が終了後にグループワークを行います。
- 各グループには、1人の模擬患者さんと4人以上の参加者（医療関係者）が参加します。



# グループワーク解説の手順

---

- ① グループ内で自己紹介
- ② 練習問題（雰囲気調整が必要なケース）
- ③ ロールプレイ（雰囲気調整が必要なケース）
- ④ 参加者の感想と模擬患者のフィードバック
- ⑤ グループディスカッション

# ①グループ内で自己紹介

- 自己紹介
  - まず、自分（ファシリテーター）
  - 次、参加者（名前、所属、参加理由など）
  - 最後、模擬患者（名前、国、所属など）
- 雰囲気調整
  - 自己紹介で、**リラックスした状態**で参加できるようにしましょう。

## ② 練習問題

- 「やさしい日本語」の言い換え練習をします。
  - 参加者が模擬患者に説明します。
- 練習問題を当てる参加者の順番を考えて、雰囲気調整します。
  - 医療用語（易疲労感、体重変動など）は医療関係者に当てます。
  - 参加者が説明困難である場合、他の参加者に当てる、ヒントを出すなど、参加者を助けます。

- ① グループ内で自己紹介
- ② 練習問題
- ③ **ロールプレイ**
- ④ 参加者の感想と模擬患者のフィードバック
- ⑤ グループディスカッション

## ③ ロールプレイ

- 「やさしい日本語」でシナリオを説明します。（シナリオ1とシナリオ2順番でやります）
  - まず、シナリオを一回読んであげます。（朗読）
  - 最初に、参加者と模擬患者が「こんにちは」・「お願いします」と挨拶するところから始めましょう、と声を掛けます。
  - シナリオの前半と後半を分けてやりましょう。（臨機応変）
  - 参加者1人の説明が終わった直後、参加者と模擬患者に感想を聞きます。（次のスライドで詳しく説明します）
- 外国人模擬患者が困っている様子の方、参加者に**ヒント**を出します。（**ヒントの説明が必要**です。）
- 参加者が説明できない時に**ヒント**をあげたり、他の参加者に当てたりしましょう。（**ヒントの説明が必要**です。）
- 時間配分を考えて進行します。（タイムキーパー）

## ④感想・フィードバック

- ① グループ内で自己紹介
- ② 練習問題
- ③ ロールプレイ
- ④ 参加者の感想と模擬患者のフィードバック
- ⑤ グループディスカッション

### 1) 参加者の感想

- ロールプレイを体験した直後に、参加者に感想を聞きます。

### 2) 模擬患者のフィードバック

- 参加者の説明についてのフィードバックを、模擬患者に聞きます。
- 補足があれば追加します。（追加方法：ただ言うことではなく、外国人模擬患者に確認する）

- ① グループ内で自己紹介
- ② 練習問題
- ③ ロールプレイ
- ④ 参加者の感想と模擬患者のフィードバック
- ⑤ **グループディスカッション**

## ⑤ グループディスカッション

- グループディスカッションは研修によって時間やテーマが異なります。
- テーマについて参加者に話し合ってもらいます。（話しやすい雰囲気を作ります）
- 模擬患者に質問することもできます。
- グループ発表がある場合は、発表者（1名）を決めます。

# ファシリテーター—経験談

---

楊 雅智



# ファシリテーター — 経験談

---

ファシリテーターをやった時に、対応しにくいと感じる時もありました。グループの中で全員は無口な方のときにファシリテーターとして少しつらいと感じました。その時に、私は自分の経験、感想や気づきなどを多く話しました。そうすると、参加者の皆さんも興味津々で聞いてくれました。もしグループの中でしゃべる方が多くいれば、聞くだけでも良いと思います。参加者や模擬患者さんのコメントによって補足や追加する感じでやっても良いと思います。

# 雰囲気づくりの実例

---

張 兼



# Opening questions

---

- 職場でよく外国人（患者、同僚など）と会いますか？
  - はい、よく会います。 → 相談する時何か困ってること・経験がありましたか？教えてください。
  - いいえ、あまりない。 → なんでやさしい日本語に興味ありますか？
  - 自分が外国人です。 → 何か面白い経験がありますか？

# During training

---

- 参加者がFreezingになったら

- →○○さんどうですか？難しいですか？他の方、助けて下さい。  
（名簿順から次に方）○○さん、△△さんを助けて下さい！

- 参加者が文法について細かく追求したら

- →そうですね。やさしい日本語の対象者は日本語が少しだけ話せる外国人ですね。正しい文法を話すことはもちろん重要ですが、情報をうまく伝達することも重要です。もし外国人の患者が、レベルが高い文法をまだ学んでなくて、完全に意味を理解できない時には、まず相手（外国人）の理解できる言葉を使って話しましょう。相手（外国人）が理解した後で、正しい文法でもう一回説明しても良いと思います。

# ヒントの説明と私からのお願い

---

イ ティンザ キン



# ヒントの説明

---

- 模擬患者が、参加者の説明を理解できないと答えた場合、なぜこの言葉が外国人にとって難しいのかを説明してください。
- 説明はロールプレイ中またはロールプレイ後でも大丈夫です。

# 例①

---

参加者：冷たくしてください。

模擬患者：冷たく…？（「冷たい」はわかります。）

ファシリテーター：「冷たくする」はちょっと難しいと思います。「冷たい」の方がもっと簡単だと思います。何か冷たいものを使って方法を教えてみませんか。

ファシリテーター：「最初に日本語を学ぶときは「冷たい」「暖かい」「熱い」という言葉から学びます。ですので、「冷たくする」というような話し方は日本語を少しだけ学んだ人には難しいと感じる可能性もあります。

## 例②

---

参加者：お薬をお渡します。

模擬患者：…？

参加者：薬をあげます。

模擬患者：はい。

ファシリテーター：国によっては処方箋で薬を無料で受け取れる国もあるので、「お渡しします/あげます」と言ったら、患者さんは無料だと思うかもしれません。例えば、「この3つの薬を買ってください」という説明の方が、分かりやすいと思います。

# 模擬患者からお願い

---

- 「やさしい本語」の正解は一つではありません。
- 人によって、また国や文化の違いで、異なる場合があります。
- 模擬患者の反応や説明は一般的なものではなく、一つの例として受け止めてもらいたいです。